



ご報告 世界カデ柔道選手権大会 団体戦で銅メダルを獲得しました

大会結果

2026年8月20日から23日、エクアドル・グアヤキルで開催された「2026年世界カデ柔道選手権大会」にモンゴル代表チームが出場し、男女混合団体戦で銅メダルを獲得しました。

この代表チームに、2025年1月に富山県高岡市でお迎えした「モンゴル富山スポーツ交流事業in高岡」の参加選手2名が名を連ねました。ふたりは団体戦の銅メダル決定戦に勝利し、世界の表彰台に立ちました。

高岡の道場で日本の柔道家と組み合い、世界の柔道・日本の柔道を肌で感じたあの経験が、モンゴル代表として世界に挑む大きな力になったと聞いております。富山でお預かりした小さなご縁が、たしかに世界へとつながりました。

交流会に参加した2選手の成績

DAVAABAATAR Amgalanbaatar MEN - 60kg

- 個人戦 第5位
- 男女混合団体戦 銅メダル



ANUJIN Enkhtaivan WOMEN - 70kg

- 個人戦 出場
- 男女混合団体戦(+63kg枠) 銅メダル



大会名: 2026年世界カデ柔道選手権大会 (国際柔道連盟主催)
会場: エクアドル・グアヤキル
会期: 2026年8月20日～23日 (男女混合団体戦は23日)



第2回 TREASURE THE CIRCLE of YAWARA withモンゴル ～富山の輪から世界の輪～ / 会場:高岡市 塩谷建設正気館

主催:一般社団法人富山ドリームス 共催:公益財団法人松嶋記念財団

協力:在富山モンゴル国名誉領事館、富山県モンゴル友好親善協会、高岡商工会議所、富山県柔道連盟、高岡市ハンドボール協会

高岡での合同稽古

2025年1月11日、高岡市の塩谷建設正気館に、モンゴルのWINNER JUDO, SPORT CLUB から来日した12～14歳の選手7名と、富山県内の小中学生が集まりました。

講師には、リオデジャネイロ五輪柔道女子70kg級金メダリストで射水市出身の田知本遥氏をお迎えし、ご多忙のなかご指導をいただきました。

学年も体格も、話す言葉も違う者同士が同じ量に上がり、打ち込みから乱取りまでを共にしました。

モンゴルの選手たちは日本の柔道に直接触れ、技術だけでなく、礼法や稽古への向き合い方を学ぶ機会となりました。世界の頂点を知る方と同じ量に立った経験は、日本とモンゴルの子どもたちにとって忘れがたい一日になったことと思います。この日、高岡の量に上がったとき、DAVAABAATAR Amgalanbaatar選手は13歳、ANUJIN Enkhtaivan選手は14歳でした。そのふたりが約1年半後、モンゴル代表として世界カデの量に立ち、男女混合団体戦で銅メダルを手にしたのです。



参加者全員での集合写真



モンゴルの選手たちと



合同稽古の様子



交流会にて

※上記4点は、2025年1月11日「モンゴル富山スポーツ交流事業 in 高岡」当時の写真です。

御 礼

この輪を支えてくださった皆様へ

交流会の開催にあたっては、会場のご提供から選手の受け入れ、当日の運営に至るまで、実に多くの皆様に支えていただきました。ご指導、ご協力を賜りましたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。皆様のご尽力なくして、今日のご報告を申し上げることはできませんでした。今後とも、富山とモンゴルをつなぐ柔道の輪が世界へ広がっていくよう努めてまいります。変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年9月

在富山モンゴル国名誉領事館 名誉領事 藤重 佳代子